

バーチャルハリウッド/バーチャルハリウッド協議会について

■ 異業種・団体・個が持つ多様性と強みを活かし、新たな価値創出へ

「バーチャルハリウッド(Virtual Hollywood®)協議会」は、「Virtual Hollywood® (VH)」の普及、実践活動の支援、そして、「多様性を活かし、相互に学び、新たな価値を生み出し続ける組織づくり・人づくり」に向けた、企業間のシナジーを生ませる新たな価値創造の場づくりに取り組んでいます。

「バーチャルハリウッド(Virtual Hollywood®)」とは、お客様や社会に感動いただける新たな価値創出を目指して、組織や会社の枠に捉われず、個人が持つ多様な可能性に自ら挑戦することです。

イノベーションを起こし続ける企業でありたいという経営の思いから、富士ゼロックス株式会社が、社内の仕組み「Virtual Hollywood® (VH) 活動」として、1999年に開始しました。

その後、VH(活動)が拡がり、共感した企業・団体が、それぞれのかたちでVH(活動)を導入・展開しています。

バーチャルハリウッドの名前

ハリウッド映画制作のように、「思いを持った個人が会社や組織の枠を超え、多様な知や能力を持った人たちと共にバーチャルなチームをつくり、シナリオを描いて、楽しみながら、実践していくものにしたい」という思いが込められています。

※Virtual Hollywood®は、富士ゼロックス株式会社の登録商標

役員紹介

■ 会長挨拶

新しい働き方による 日本発 世界向け経営モデルの構築と実践に向けて

企業が新しい価値を創出し続けるためには、組織、そしてそれを構成する社員一人ひとりが、持っているアイデアや気付きを実現しようとする熱い思いが必要不可欠です。社員一人ひとりが熱い思いを持ち「ワクワクしながら仕事をする」ことは、企業においても個人においても望む姿であり企業における課題でもあります。

バーチャルハリウッド協議会は、「社員一人ひとりが組織の役割に縛られず、自らの思いの実現に向けて、生き活きと活動することを通じて、逞しい個人を育成する」「創造的な組織をどのように築き上げるかについて、企業を超えて議論し、新しい経営モデルとして世の中に提言していく」ことを目的に、2006年に発足しました。

昨今、企業を取り巻く環境の変化は、より一層スピードが速くなりましたが、企業の差別化を図る能力を高め、新たな価値を創出し続けるために、今後もバーチャルハリウッド協議会を通じて、協働・成長関係を築いていただければ幸いです。



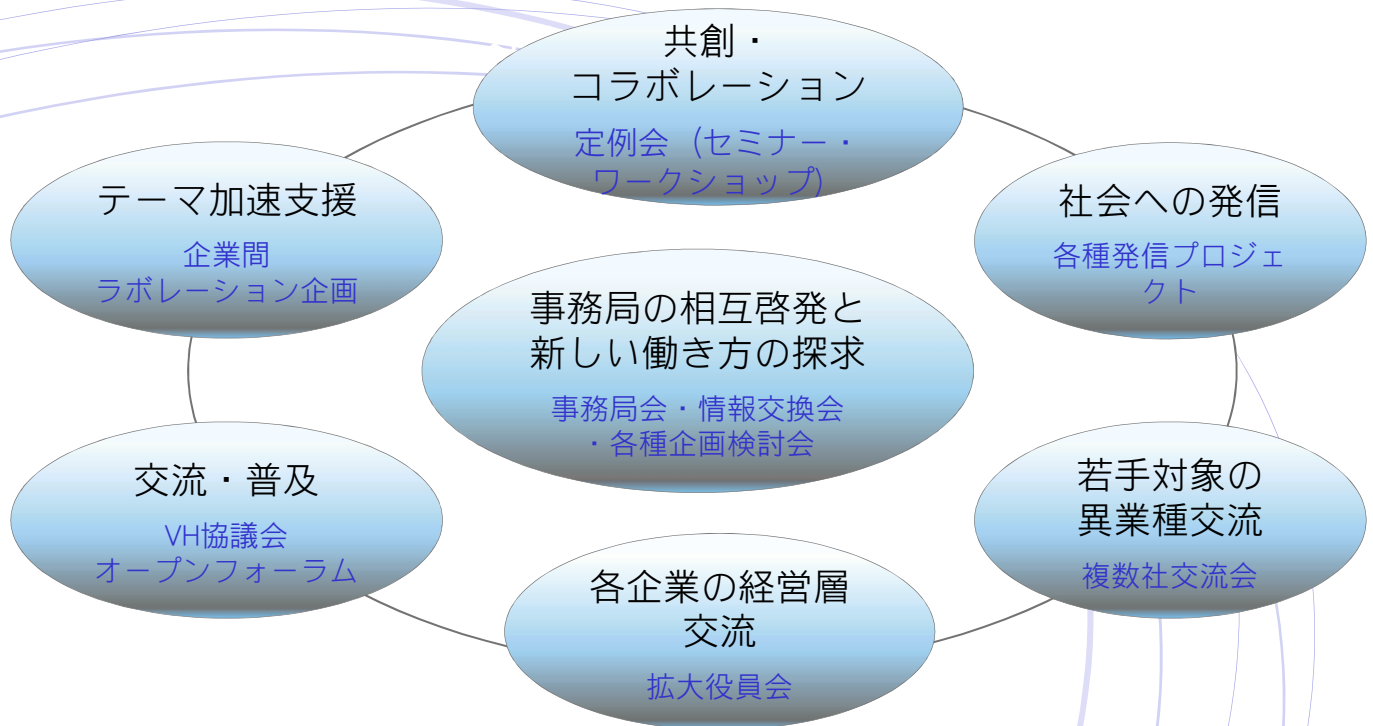
バーチャルハリウッド協議会 会長
株式会社 ANA総合研究所 代表取締役社長
岡田 晃

■ 副会長

花田 光世：一般財団法人 SFCフォーラム代表理事、慶応義塾大学名誉教授

真茅 久則：富士ゼロックス株式会社 取締役常務執行役員

主な活動



<定例会について>

- 目的:** 異業種・団体が持つ多様性を知る・活かす・新たな価値創造に向けたきっかけづくり
- 場所:** 都内および都内近郊 (会員企業のホールや会議室を持ち回りで利用)
- 時期:** 原則として奇数月に開催 (都合により変更する場合があります)
- 形式:** ・イノベーション事例発表・講演・ワークショップ
・VH協議会の横断テーマや各社のテーマ課題の解決に向けたワークショップ など

■コラボレーション活動実績例 (2015年~2017年)

◆エコパミス (ハイドロカルチャー) の活用を検討

(矢崎総業、草月流)

ブランドイメージ向上・いけばなへの関心向上にむけた、エコパミス(ハイドロカルチャー)の活用検討



◆「草月流90周年イベントで、記念ポストカード撮影・プリントサービス」

(草月流、富士ゼロックス)

草月流90周年の節目のイベントで、草月流歴代家元と写真がとれる「記念ポストカード プrintサービス」を提供しています。



◆「シニアのための修学旅行で、お薬用エコバッグセットをプレゼント」 (ANA、富士ゼロックス)

ANAの企画であるノンアクティブなシニアを対象にしたパッケージツアーの参加者に、富士ゼロックス企画「MOE (Marks On Everything) プリントを用いた商品」をプレゼントしました。



会員企業 (2018年度)



株式会社 シーエーシー



帝国ホテル



株式会社 エクサ



入会のご案内

■対象

- ・広い視野、高い視点を持ち、主体的に動く人材の発掘と育成
 - ・組織活性化/部門・会社を超えた連携促進
 - ・オープンイノベーション推進
 - ・組織風土づくりやマネジメント変革
- などに関心・課題を持つ、企業・団体の皆さま。
なお、本協議会の企画・運営にも、可能な範囲でご協力をお願い申し上げます。

■年会費

入会時に、協議会の運営および事業に要する費用としまして、【年会費 5万円/社】の納入をお願いしております。

※通常は、4月に請求書を発行させていただいております

■入会までの流れ

- ① E-mailにて、入会の旨をご連絡ください。
- ② 入会申込書を送信させていただきますので、必要事項をご記入いただき、ご返信ください。
※HP「入会・オブザーバー参加について」からも、入会申込書を手取できます
- ③ 受け付け完了後、請求書を発行いたしますので、指定銀行にてお振込みをお願いします。
- ④ 確認後、各種お知らせなどのご案内をさせていただきます。

■オブザーブ参加について

バーチャルハリウッド協議会では、活動をご体験いただくため、定例会やOpen Forum等へのオブザーバー参加を受け付けています。

また、説明会なども行なっていますので、ご興味のある方は、メールにてご連絡ください。

事務局長

森谷 幸代 : 富士ゼロックス(株) VHPG

事務局

森 孝司 : (株) ANA総合研究所

徳丸 暢子 : 富士ゼロックス(株) VHPG

事務局連絡先

Tel 大代表 090-2623-7996 富士ゼロックス(株) VHPG

E-mail: vhc-toiawase@vhcouncil.org URL: <http://vhcouncil.org/index.html>



説明会や入会のご案内はこちらから